

節水形 大便フラッシュバルブ

CF-6 型

CF-16 型

CFR-6 型

CFB-6 型

※ 中水仕様は品番の後に「-CSC」がつきます。

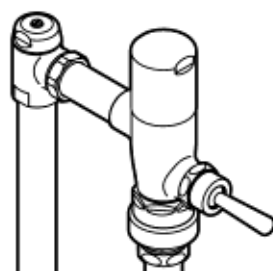
※ 低圧仕様は品番に「T」がつきます。

取扱説明書

このたびは当社商品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。

ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。

お読みになった後もすぐ取り出せる場所に大切に保管してください。



説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。

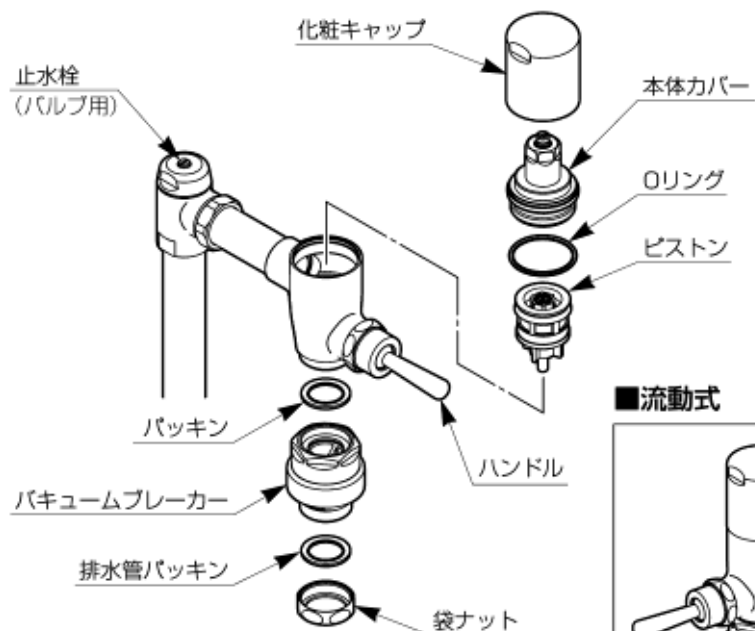
不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

もくじ

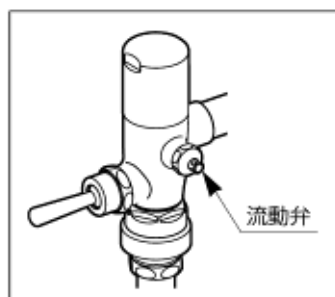
各部のなまえ	1
安全上の注意	2
お使いになる前に確認してください	4
ご使用方法	5
お手入れ方法	7
凍結防止方法	12
定期点検	12
故障かなと思ったら	13
アフターサービスについて	14
保証書	裏表紙

各部のなまえ

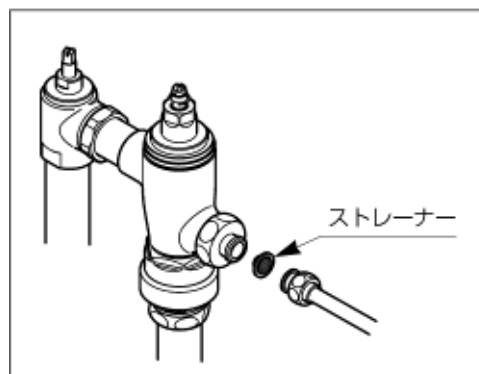
■各部のなまえ



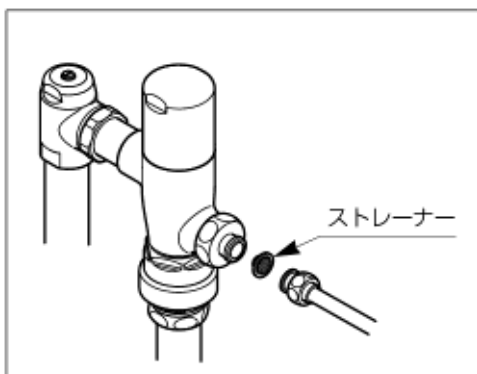
■流動式



■リモコン式 (埋込形、隠ぺい形)







■リモコン式 (露出形)



安全上の注意 (必ずお守りください。)

ご使用前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

用語および記号の説明

 警告	取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。
 注意	取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。
 禁止	この表示は、してはいけない「禁止」の記号です。
 指示実行	この表示は、必ず実行していただく「強制」の記号です。



警告

バキュームブレーカーは安全を確保するために定期的に交換してください。



指示実行



修理技術者以外の人は、分解したり修理・改造は行わないで下さい。

※ ケガをしたり、漏水、故障、破損の恐れがあります。



分解禁止





注意

本体に強い力や衝撃を与えないでください。

※ 故障、水漏れの原因になります。



禁止

凍結の恐れがある場合、必ず凍結防止を行ってください。

※ 器具本体および便器の凍結破損により漏水やケガの恐れがあります。



指示実行

ピストンの掃除をする際は、止水栓または元栓を閉めてから行ってください。

※ 水が噴き出し、家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。



指示実行

定期的に配管の周りを見て水漏れやガタツキがないか確認してください。



指示実行

上水道以外に接続しないでください。

※ 中水道や工業用水、井戸水などを使用すると機械部品の耐久性が低下して故障の原因となります。

※ 中水仕様品は除きます。



指示実行

長時間使用しない場合は、止水栓または配管部の元栓を閉めてください。



指示実行

お使いになる前に確認してください

■止水栓の確認

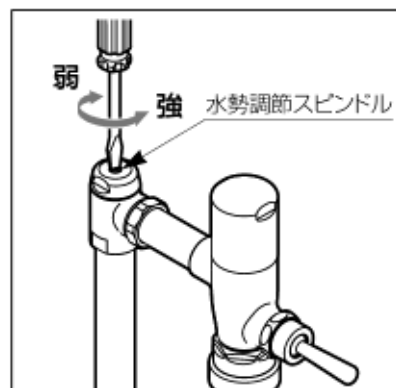
●止水栓は開いていますか？

※ 閉まっている場合は、マイナスドライバーで止水栓（バルブ用）を開いてください。

マイナスドライバーなどで止水栓（バルブ用）の水勢調節スピンドルを回します。

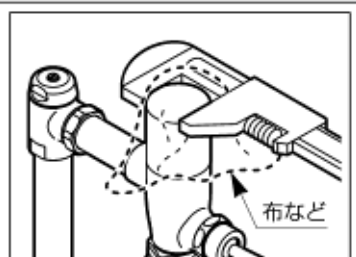
右に回転……………水勢が弱くなる

左に回転……………水勢が強くなる



⚠ 注意

化粧キャップなどのメッキされた部分に工具を用いる時は、メッキを傷付けないように必ず布などをはさみ作業してください。



■使用水について

品番に「-CSC」が付く場合は、中水仕様対応品です。

中水は使用できる水質範囲があります。

詳しくは下記アドレスのホームページをご参照ください。

ホームページアドレス：http://iinavi.inax.co.jp/products/faucets/flush_cs/

ご使用方法

■水量の調節

便器品番	標準洗浄水量	必要最低水压（流動圧）
C-P15SU、C-P15H C-P15SK、C-P15HK C-P13P、C-P13S C-P16P ※2	6L	0.1MPa
	8L	0.07MPa
		0.05MPa（低圧仕様）※1
C-852B、C-852BM C-852M、C-854B	8L	0.07MPa

※1. 水压が0.05～0.07の場合は、低圧仕様をご使用ください。

※2. C-P16Pに低圧仕様はご使用できません。

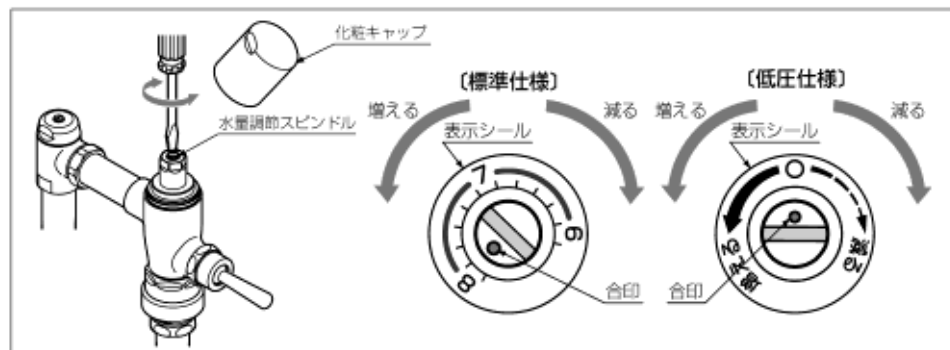
■調節方法

〔CF-16＊、CF-6＊、CFR-670＊の場合〕

- 化粧キャップを外します。
- 下図を参考に、水量調節スピンドルを回します。
- 便器洗浄を数回行い、洗浄が確実に行われることを確認します。
- 調節完了後、化粧キャップを取り付けます。

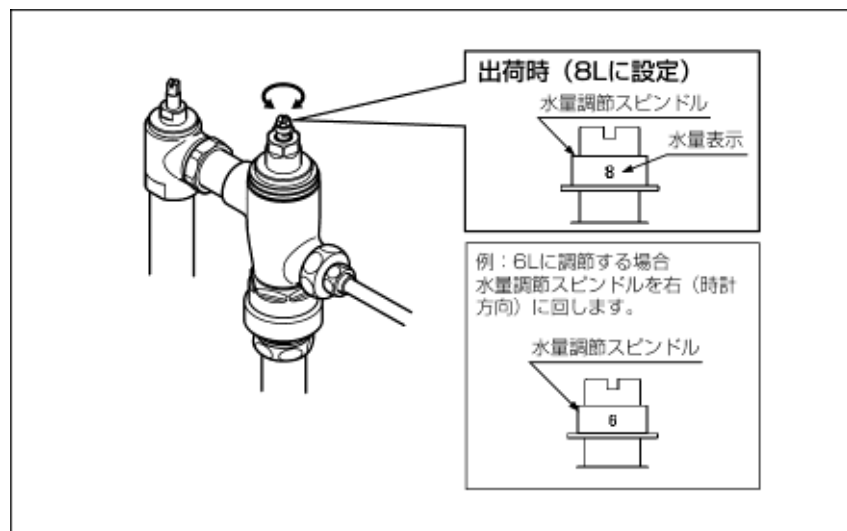
注意

- 表示シールの数字は、目安です。水压などにより前後しますので、必ず便器洗浄を数回行い、便器洗浄が確実に行われることを確認してください。
- 本体カバーに空気が入るとまれに異音が発生します。
異音が発生した場合は、便器洗浄を10回程度繰り返し行って空気を抜き、再度確認してください。
- 低圧仕様の場合は、元の位置（○）から時計回りに回さないでください。洗浄水量が保持できなくなります。



■リモコン式の調節方法

〔CFR-68**、CFR-61**の場合〕



■出荷時設定への戻しかた

水量調節スピンドルを反時計回りいっぱいにし、時計回りに戻した時の1周目に合印を表示シールの数字、○印が合う位置が正常な位置です。

お手入れ方法

本製品を末永くご使用いただくためにも以下のお手入れを実施してください。

ストレーナーにゴミ等が付着すると、洗浄水が流れっぱなしになったり、または流れなかったりすることにより十分な機能を発揮できないおそれがありますので、日ごろのお手入れをお願いします。

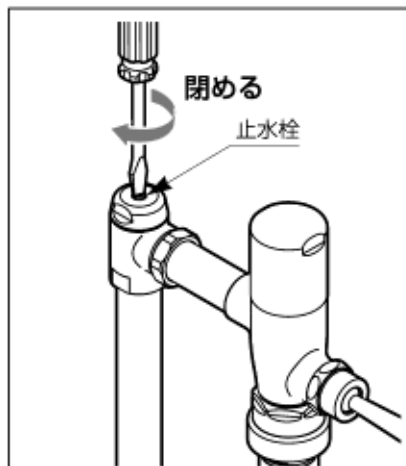
■ピストンおよびシート部の掃除

1. マイナスドライバーなどで止水栓を閉めます。

※ この時、閉じる前の位置（回転数）をメモしておくと、元に戻す時に便利です。

注意

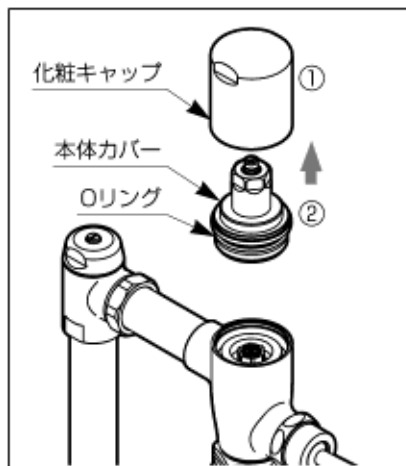
- 必ず給水を止めてから行ってください。
※ 給水を止めないと水が噴出して周囲をぬらす恐れがあります。
- 止水栓を閉めた後、ハンドルを操作して本体内部の圧を抜いてください。



2. ①化粧キャップを取り外します。
3. モンキーレンチなどで②本体カバーを外します。

注意

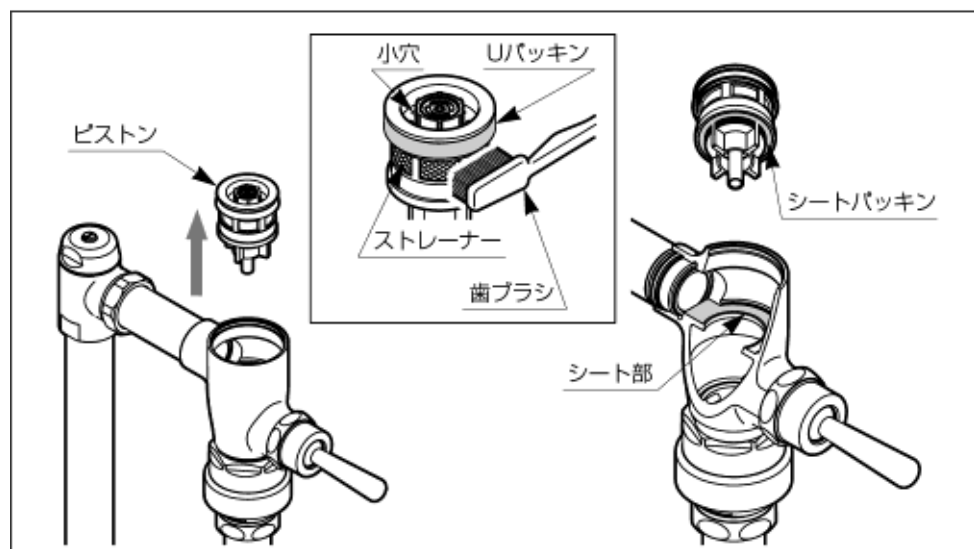
- メッキを傷付けないように必ず布などをはさんでください。
- Oリングを傷付けたり、ゴミをはさまないように注意してください。



4. ピストンをラジオペンチ等で取り出し、ストレーナーおよびシート部を掃除します。ストレーナーや小穴に詰まったゴミや汚れを歯ブラシなどの柔らかいブラシで取り除いてください。またシートパッキンおよびシート部のゴミや汚れも取り除いてください。

注意

- Uパッキンにキズやいたみがないか確認してください。



5. ピストンをもとの位置に差し込み、工具で本体カバー・化粧キャップを取り付けます。

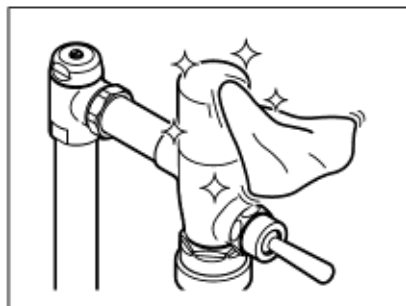
6. 止水栓を開けます。

※ 閉じる前に回転数をメモしていた場合は、メモした元の位置まで開けてください。



■メッキ部のお手入れ

- 汚れは乾いた柔らかい布でふきとってください。それでも落ちないときは、水で布を湿らすか、石けん水を少し布につけてふき、後は軽くからぶきしてください。



注意

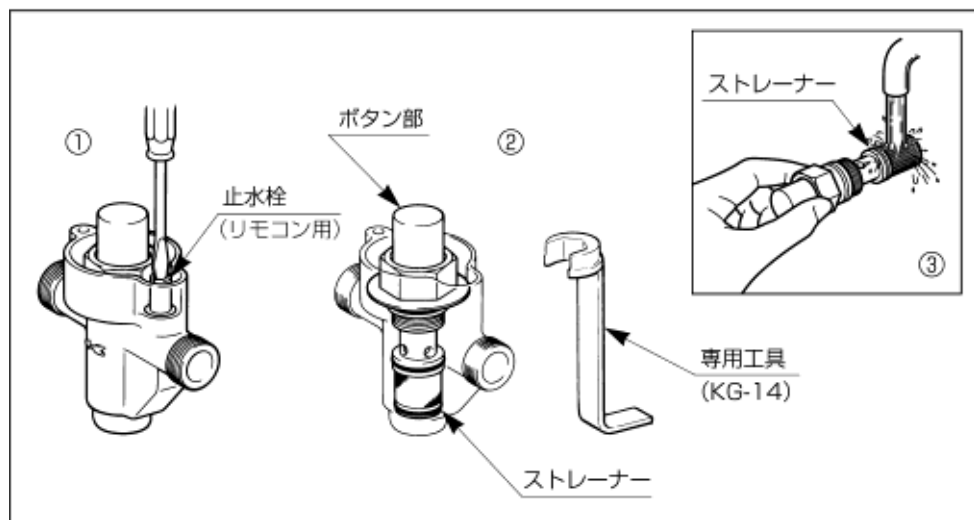
- 表面をキズつける恐れがあるものは使用しないでください。
 - クレンザー、磨き粉などの粒子の粗い洗剤
 - 酸性洗剤、塩素系漂白剤
 - ナイロンたわし、ブラシ等
 - シンナー、ベンジンなどの溶剤

■ボタン部・押棒部のストレーナーの掃除（リモコン形のみ）

●ボタン部の場合

※ ボタン部のストレーナーを掃除する場合、ボタン部の止水栓を閉めて給水を止めてから行ってください。

1. ボタン部の取付ねじ（2 本）をゆるめ、カバープレートを外し、止水栓（リモコン用）を右（時計方向）に回して閉めます。
2. ボタン部を別売の専用工具（KG-14）等でゆるめて本体より取り出します。
3. ストレーナーに付いているゴミを水洗いして取り除きます。
4. ボタン部をもとの位置に差し込み、しっかり締め付けます。
5. 止水栓（リモコン用）を開き、カバープレートを取り付けます。

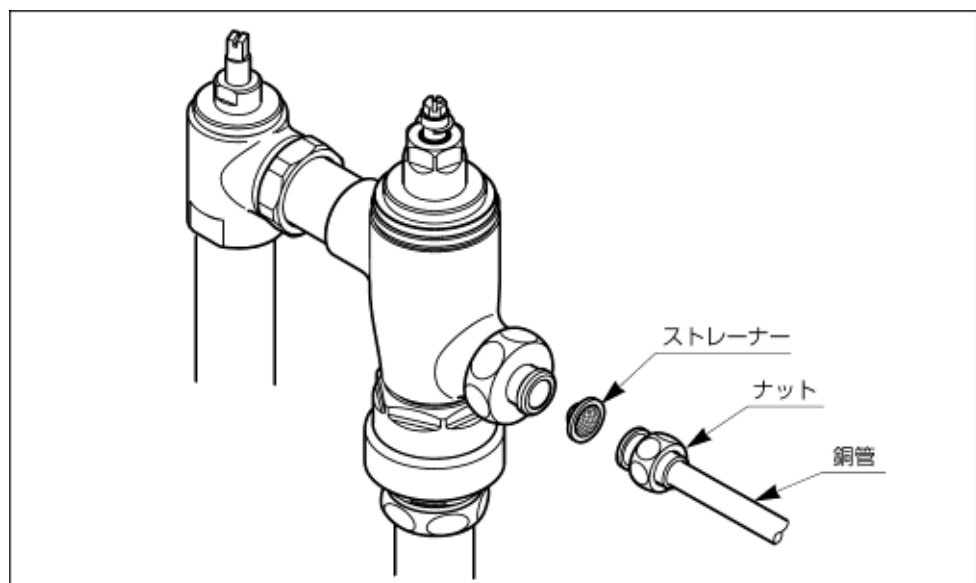


注意

- 必ず給水を止めてから行ってください。
※ 給水を止めないと水が噴出して周囲をぬらす恐れがあります。
- Oリングを破損しないように注意してください。
※ Oリングが傷ついたり、切れたりすると漏水の原因になります。

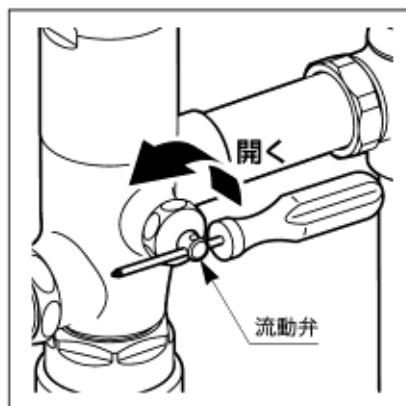
●押し棒部の場合

1. ナットをゆるめて銅管を外し、ストレーナーを取り外し、水洗いします。
2. 取り外しの逆の順序で組み付けます。



凍結防止方法（流動式の場合）

1. 冬期凍結の恐れがある場合は、流動弁の穴に小さなプラスドライバー等を差し通し、流動弁を左（反時計方向）に回して開いてください。
2. 凍結の恐れがない場合は、右（時計方向）に回して閉めておいてください。



⚠ 注意

凍結の恐れがある場合、必ず凍結防止を行ってください。

※ 器具本体および便器の凍結破損により漏水やケガの恐れがあります。



指示実行

定期点検

十分な機能を発揮させるため、月 1 回は以下の点検をお願いします。

■配管まわりの水漏れ

- 配管の周りを見て水漏れがないか確認してください。

※ 部品の劣化、磨耗などによる水漏れが発見できず、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

■本体のガタつき

- 本体にガタつきがないか確認する。

※ 本体がガタついたまま使用し続けると配管に負荷がかかり破損の原因になります。

故障かなと思ったら

修理を依頼される前に下記項目をご確認ください。

注意

下記項目以外の原因の場合は、必ずお求めの販売店または INAX メンテナンスにご相談ください。

ご自身での修理は故障や事故の原因となりますので、絶対におやめください。

現 象	原 因	処 置
洗浄水が出ない。	止水栓（バルブ用）が閉まっている。	止水栓（バルブ用）を開けます。 (※4ページ)
	断水中ではありませんか。	断水が終わるまでお待ちください。
	押棒部またはリモコン用ボタンのストレーナーにゴミ等が付着している。(リモコン形のみ)	ストレーナーを掃除します。 (※10・11ページ)
洗浄水量が少ない。	洗浄水量の調節不良	水量調節スピンドルを回して調節します。(※5ページ)
	操作時間不足 (低圧仕様のみ)	ハンドルを3秒以上押してください。
水が流れっぱなし。	流動弁が開いている。 (流動式のみ)	凍結の恐れがない場合は、流動弁を閉めます。(※12ページ)
	ピストンのストレーナーにゴミ等が付着している。	ストレーナーを掃除します。 (※7ページ)
	シート部にゴミ等が付着している。	シートパッキン及びシート部を掃除します。(※7ページ)
水勢が弱い、または強すぎる。	水勢調節スピンドルの調整不良	水勢調節スピンドルを回して、水勢を調節します。(※4ページ)
ハンドル部から漏水する。	ナットがゆるんでいる。	ナットを締め付けます。
異音がする。	本体カバーに空気が入っている。	便器洗浄を10回程度繰り返し行って空気を抜きます。

アフターサービスについて

■修理サービスを依頼される前に

「故障かなと思ったら」（13 ページ）を参照して確認してください。



修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理・改造はしないでください。

※ ケガしたり、故障・破損の恐れがあります。



分解禁止

■保証書と保証期間

この商品は保証書がついています。保証書は、取扱店で所定事項を記入してからお渡しいたします。記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

保証期間は取付けの日から2年間です。

保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の記載内容をよくご確認ください。

■修理を依頼されるとき

《保証期間中は》

●修理に際しては、保証書の規定に従って修理させていただきます。

《保証期間が過ぎているときは》

●修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料にて修理させていただきます。

《修理料金は》

●“技術料” + “出張料” + “部品代” で構成されています。

《連絡していただきたい内容》

- | | |
|-----------------|-----------|
| 1. ご住所、ご氏名、電話番号 | 2. 商品名 |
| 3. 品番 | 4. ご購入日 |
| 5. 故障内容、異常の状況 | 6. 訪問ご希望日 |

当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社ホームページの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

保証書

本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求め取扱店に修理をご依頼ください。

※品番・取付日・お客さま・取揚店の欄に記載のない場合は、無効になります。

品名：節水形 大便フラッシュバルブ（品番：_____）	
保証期間	取付日より2ヶ年 年 月 日
お客さま	おなまえ （ ）
	おところ （ ）
	おでんわ （ ） - TEL（ ） -

無料修理規定（保証規定）

1. 【取扱説明書】・「ラベル」などの注意書に従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
2. 無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
3. ご店居、ご贈答品などで、本書に記載の取扱店に修理を依頼できない場合は、取扱説明書に記載のお客さま相談センターまたは DAX メンテナンスにご相談ください。
4. 保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。(免責事項)
- (1) 用途以外（車庫、船舶及び使用頻度が極度に高い業務用等）に使用した場合の故障及び損傷等の不具合
 - (2) 指定業者や施工説明書等に基づかない施工及び工事に起因する不具合
 - (3) お客様が適切な使用・維持管理を行わなかった事による故障及び損傷等の不具合
 - (4) 専門業者以外による移動・修理・分解などに起因する不具合
 - (5) 建築躯体の変形（強度不足、ゆがみ）等製品以外の不具合に起因する当該製品の不具合
 - (6) 経年変化使用に伴う外観上の現象（塗装の色あせ、めくれ剥等）または使用に伴う消耗部品の磨耗等により生じる不具合
 - (7) 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境及び公害環境（煤煙、塩害、砂塵、各種金属粉、酸化水素ガスなど各種ガス）に起因する不具合
 - (8) 小動物（犬、猫、ねずみ、昆虫等）の行為または葉（つる）や根などの植物の害に起因する不具合
 - (9) 天災地変（火災、爆発等事故、落雷、地震、噴火、風水害、津波、地盤沈下、凍結、被害等）に起因する不具合による故障及び損傷
 - (10) 戦争・暴動等の破壊行為または犯罪等の不法行為に起因する破損や不具合
 - (11) 自然現象や住環境に起因する結露・染み出し・カビ等の現象
 - (12) 消耗品（パッキン、ヒューズ、電池等）類の消耗に起因する故障および損傷などの不具合
 - (13) 温泉水、井戸水などであって水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を給水したことによる故障及び損傷
 - (14) 寒冷地仕様でない製品の場所での凍結による故障及び損傷
 - (15) 給水・給湯配管の錆、砂やごみなどの異物の配管内流入及び水あか菌害に起因する不具合
 - (16) ガス・電気・給水等の供給で指定された以外の環境（異常ガス圧、異常電圧・電圧・周波数、異常電磁波、異常水圧・水質、音、振動等）に起因する故障及び損傷などの不具合
 - (17) 保証書の期限切れまたは提示がない場合
 - (18) 本書にお交付付・お客さまのお名前・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き替えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理を行うことをお約束するものです。従って、本書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明な場合、お買い求めの取扱店または取扱説明書に記載のお客さま相談センターにお問い合わせください。
7. 修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、製造打ち後 10 年です。

商品のお問い合わせはお客様相談センターへ

TEL ☎ 0120-1794-00

FAX 0120-1794-30

受付時間 平日 9:00~18:00

土日・祝日 9:00~17:00

(ゴールデンウィーク・夏期・年末年始の休みは除く)

※フリーダイヤルは携帯電話・PHS・IP電話などではご利用できない場合がございます。下記番号をご利用ください。
TEL 0562-40-4050
FAX 0562-40-4053

修理のご依頼はNAXメンテナンスへ

TEL ☎ 0120-1794-11

FAX 0120-1794-56

受付時間 9:00~20:00 (365日受付&修理)

株式会社 LIXIL

ホームページアドレス <http://www.lixil.co.jp>